

群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門 教員公募

1. 職 名 助教
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 知能機械創製部門
(理工学部 電子・機械類 機械プログラム)
4. 業務内容 研 究
・熱・流体に関する現象のモデル化や計算ソフトウェアの開発・利用、およびそれらを応用した低環境負荷燃料やカーボンフリー燃料の利用技術開発
・カーボンニュートラル・カーボンフリーなエネルギー変換システムの社会実装を目指した開発研究
教 育
・大学院・学部学生に対する教育・研究指導
・担当授業科目
(学部) 熱力学流体力学演習、電子・機械基礎実験、機械実習、機械実験Ⅰ・Ⅱ、専門英語Ⅰ・Ⅱ、課題発見セミナー、課題解決セミナー、プロジェクト参加研究、学びのリテラシー 等
管理運営・社会貢献
・理工学府の管理運営に関する業務
・理工学府、電子・機械類が進める社会貢献活動への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
あるいは、太田市本町 29-1 太田キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 7 年 8 月 1 日 (以降のなるべく早い時期)
8. 専門分野 大分類：ものづくり技術、小分類：流体工学、熱工学
大分類：情報通信、小分類：計算科学、高性能計算
9. 任 期 5 年
再任(5年)1回まで可。任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。

10. 応募資格 次のいずれも満たす者
- (1) 博士の学位を有する者又は着任までに取得予定の方
 - (2) 「7. 採用予定日」(令和7年8月1日)時点で、修士の学位取得後、12年以内の者
 - (3) 主に熱・流体を対象とした数値シミュレーションの開発・利用に関する研究において優れた研究業績を有し、世界的レベルの研究を推進できる方
 - (4) 低環境負荷燃料やカーボンフリー燃料の利用技術、エネルギー変換技術に関する研究に取り組む意欲のある方
 - (5) 国内外の研究組織や学内各種センターなどとの組織的な研究体制の構築・活用や、産官学連携を積極的に推進できる方
 - (6) 熱・流体やエネルギー変換に関連した電子・機械類の教育に熱意を有する方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
2号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8:30~17:15を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
(1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日)
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和7年3月31日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)

- (2) 教育研究業績書（本学所定様式）
- (3) 科学研究費補助金等の受給状況（本学所定様式）
- (4) 査読付き学術論文5編以内の別刷りまたはコピー
- (5) これまでの研究概要（1000字程度）
- (6) 研究、教育および地域貢献に関する抱負（1000字程度）
- (7) 上記書類を一つのPDFファイルとして保存した記録媒体（CD、DVD、USBメモリ）

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学大学院理工学府 電子・機械類
機械プログラム長 藤井 雄作
簡易書留にて「電子・機械類 機械プログラム助教（熱・流体、エネルギー変換）応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の後、必要に応じて面接を行います。
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学大学院理工学府 電子・機械類 機械プログラム長 藤井 雄作
電話:0277-30-1756
e-mail: fujii(\$)\$gunma-u.ac.jp (\$)は@に置き換えてください。

22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先：https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 若手研究者（採用年度の年度末年齢39歳以下）、女性研究者、外国人研究者については、研究環境を整備するための支援として、着任時に、スタートアップ経費を配分します。
- (5) 適任者が得られない場合には、再度公募することがあります。